



令和5年3月16日

小田原市立東富水幼稚園

園長 渡部 ゆかり

そつえんおめでとーございます

暖かく降り注ぐ春の日差しの園庭で、すみれ組の子どもたちの幼稚園生活が始まりました。あれから2年が過ぎようとしています。新型コロナウイルス感染症予防のために制限のある生活になりましたが、それを制限ととらえていたのは大人側だったのかもしれませんが、不自由に見える生活の中でも、子どもたちの好奇心の目や友達と一緒に遊ぶ楽しさ、難しいことにチャレンジしようとする気持ちなどは萎えることなく、今ある環境を楽しみ、精一杯伸び伸びと過ごしていたように思います。幼稚園もできないではなく、どうしたらできるか、何であればできるかを日々考え検討し、実践してきました。東富水幼稚園の令和4年度の目指す子ども姿は『人と関わることを楽しめる子』『粘り強く頑張れる子』『自分で考え行動する子』の3点でした。人と関わることで、粘り強さを発揮したり、自分で考えたことを実践していく中で友達との関わりが広がったり、幼稚園で様々な経験を重ねることで、様々な力が身に付き、子どもたちは強くたくましく成長していきました。友達や教師の関わりをはじめとして、保護者ボランティア、サッカーコーチなどとの関わりの中で、大勢で遊ぶ楽しさや応援してくれる



友達と力を合わせると楽しいことが…。



自分なりに目標をもって挑戦すると自信につながります

人がいるから頑張れることなどを経験しました。鉄棒や縄跳び、アリーナマラソンなど、できなかったことに挑戦してできるようになるまで頑張ったり、最後までやり遂げようとしたり、周りの人に励まされたり、友達に刺激を受けて自分も頑張る！と気合を入れたり、さまざまな要因が影響し合っ

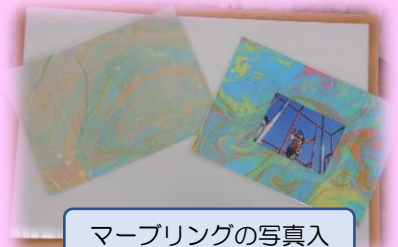
て子どもたちは心も大きく育っていきます。幼稚園生活で培った力は、これからの小学校生活の基礎となって、さらに大きな力の獲得につながっていくと思います。成長し続ける子どもたちをこれからも応援し続けたいと思います。

職員室で遊びました

年長組の第3学期には、職員室で一緒に遊ぶ時間をとってもらいました。今年度は、マーブリングの製作とプラ板づくりを行いました。マーブリングは水に専用絵の具をたらし、できる波状の模様を紙に写し取っていきます。絵の具をたらず場所や量によってできる模様が違い、同じ模様ができることはありません。絵の具が広がっていく様子、色が混じり合って模様をつくっていく様子に目を輝かせ、それを紙に写し取った時には、目を見開いて歓声を上げる子どもたちの様子を間近に見ることができ、とても嬉しかったです。できたものは、パウチをして写真入れを作りました。プラ板は、好きな絵をかいて、フェンスの飾りにしました。卒園後も、幼稚園を彩ってくれることと思います。



フェンスを飾ったプラ板



マーブリングの写真入

人と関わることを楽しみ、粘り強く頑張る、自分で考え行動する子どもたち



エクレア劇団



シュークリーム隊



読み聞かせボランティア



感想を発表。ちょっとドキドキ！



サッカー教室

『エクレア劇団』『シュークリーム隊』『読み聞かせボランティア』『サッカーコーチ』との楽しい時間。公演で見たこと聞いたことは、遊びのヒントになっていき、実際にやってみたことは、経験として積み重なっていきます。感じたこと面白かったことなどを大勢の前で話すこともよい経験です。



お宮の掃除(引継ぎ)



ひよこ組をお店屋さんへ招待



ひよこ組からのプレゼント

お宮のお掃除の仕方を教えたり、お店屋さんごっこに招待したり、日頃の遊び以外にもいろいろな場面で年少組と関わっていきました。その中で、相手のわかるような伝え方を考えたり、相手に合わせることも大切であると感じたり、喜んでもらえる嬉しくなることを感じたり、たくさんの感情体験をしていきます。卒園式用のコサージュを年少組からプレゼントしてもらい、喜びもひとしおだったと思います。



アイデア満載クレーンゲーム



友達と息を合わせて



苦しくても最後まで頑張ったよ

遊びに使うもののしかけを試行錯誤しながらついたり、難しいことに挑戦したり、最後まであきらめずに頑張ろうとしたり、遊びを楽しむ中で、自分なりに目的をもって取り組んだりすることで、達成感や満足感を感じ、自信をもって次に進めるようになります。遊びや友達との関わりを通して、心も強くなっていきます。

防災教室&交通安全教室



教室で教えられたことは日常生活にも生かされます



防災教室、交通安全教室へのご参加、ありがとうございました。日頃の避難訓練の中では、子どもたちに自分の命を自分で守るために訓練をしているということを伝えてきました。自分で体験して、自分の目で見て学んだこと感じたことを身に付けて、小学校へも安全に通学してほしいと思います。

親子で製作！



3年ぶりの親子製作。親子のほのぼのとした関わりが温かくうらやましくもありました。出来上がった作品は、子どもたちの机の上に置かれるのでしょうか？それとも家族の目に触れる場所に？目にするたび、使うたびに、一緒に作った時の温かさを思い出してほしいと思います。

ひよこ組をご招待！



時間をかけて準備したお店やさんに、ひよこ組をご招待。第1学期に行った時より、レベルアップしたお店屋さんばかり。子どもたちが、一生懸命考え、工夫し、友達と力を合わせたことが、どのお店からも感じられました。ひよこ組の子に積極的に声をかけ、楽しませようと張り切る姿からは、遊びを進めてきたことに自信が伺え、それが楽しい雰囲気醸しだしているように思いました。

小学校へいったよ！



東富水小学校：約束をよく聞いて、難しい遊具にチャレンジ



富水小学校：校内を見せていただきました。体育館広かった！

今年は、小学校に見学や遊びに行く機会を取っていただきました。コロナで直接の交流は難しいけれど、場に慣れることが大切であることをご理解いただき、経験することができました。小学校の先生のお話を聞いたり、遊具で遊んだり、校舎内を見学させていただいたりして、小学校への期待も高まったと思います。

おわかれ散歩



ポカポカ気持ちの良い天気だったね！



年少組との最後の散歩！大漁桜の開花を待って実施しました。ぽかぽか暖かく、青い空にピンクの桜がよく映えて、子どもたちも周りの景色を見て、様々なことに気付き、歩きながら会話も弾んでいました。川のせせらぎ、桜や菜の花の香、鳥の声などたくさんの春を感じていました。

いほんちゃんの日覚め



3/8の夕方、がさがたと音がしたと思ったら、枯葉の中からリボンちゃんが顔をのぞかせました。翌日、年長さんが水槽をきれいにしてくれました。まだ、少し動きは鈍いですが、卒園前に目を覚まし、一生懸命世話をしてくれていた年長さんを送ろうとしているのかなと思いました。その翌日には、年少さんに水槽の洗い方を教え、後を託していました。

卒園記念品



巧技台の梯子と3ステップハードルを卒園記念品としていただきました遊びの中でたくさん使わせていただきます。ありがとうございました。



遊具庫の北側に、今年は果物列車とユニコーンが描かれ北側が明るくなりました。大きくなったときに、思い出して見に来てくれると嬉しいです。

